

2015年4月21日

各位

株式会社 Gunosy

---

## 900万DLの情報キュレーションアプリ「グノシー」から Apple Watch 対応版を提供開始のお知らせ

---

株式会社 Gunosy（本社：東京都港区、代表取締役 CEO：福島良典 以下当社）は、当社が運営する情報キュレーションアプリ「グノシー」の最新バージョンが、4月24日に発売開始予定の Apple Watch に対応することをお知らせいたします。

これによりユーザーは、iOS アプリケーション「グノシー」の最新版（ver4.3.0）と Apple Watch を連携させることで、もっとも身近でスマートなデバイスとなる Apple Watch 上で、「グノシー」が提供する数百の提携メディアからの最新情報を、よりタイムリーに、よりスムーズに知ることができるようになります。



画像：Apple Watch 上での「グノシー」の Glance 画面イメージ

当社では「世界中に情報を最適に届ける」のミッションの下、情報キュレーションアプリとしてスタートした「グノシー」が、ユーザーと情報とのより快適で豊かな出会いの場となるよう、今後もユーザーの多様な生活の場面でご利用いただけるように開発を進めてまいります。

## サービス提供概要

- 提供開始日 2015年4月24日 ※「グノシー」最新版（ver4.3.0）は4月20日提供開始
- 提供内容 Apple Watchを「グノシー」最新版と連携すると、Apple Watch上で、情報キュレーションアプリ「グノシー」の数百に上る提携メディアのコンテンツから、独自のアルゴリズムで選別しユーザーにお届けしている「今もっとも読まれているトピック」をお届けします。
- 対応機能
- ① Apple Watch上での通知
  - ② Apple Watch上で記事一覧と、記事内容（一部）の閲覧
  - ③ Handoff機能を利用して記事の続きをiPhoneアプリケーションの「グノシー」で閲覧
  - ④ Apple Watchの「あとで読む」機能とiPhoneアプリケーションの「グノシー」における「クリップ」機能が連携

## Apple Watchでの「グノシー」閲覧・利用方法

iPhoneのBluetooth機能を作動させた状態で、Apple Watchを起動してiPhoneと連携し、「グノシー」アプリのアイコンを選んでください。お使いの「グノシー」が自動連携され、Apple Watch上で使えるようになります。



## Handoff 機能の利用方法

Apple Watch で記事の本文を読んでいる際、iPhone のロック中の画面左下の「グノシー」アイコンを上スライドすると、その記事の続きを iPhone 上で読むことができます。



画像：左)Handoff 機能ボタンのイメージ (図の左下のグレーのアイコン)、  
右) Apple Watch 上の「グノシー」記事本文のイメージ

## Apple Watch の「あとで読む」機能の利用方法

Apple Watch で記事を選び、「あとで読む」ボタンをタップしておく、iOS アプリケーションの「グノシー」のクリップタブに記事が保存されます。iPhone 上であとから記事をチェックすることが可能になります。



画像：Apple Watch 上での記事タイトルと「あとで読む」ボタンのイメージ (2種類)

**本リリースに関するお問い合わせ先**

サービス内容に関するお問合せ      川邊 (info@gunosy.com)

報道関係のお問合せ                  岡山 (pr@gunosy.com)

**情報キュレーションアプリ「グノシー」について**

「グノシー」は累計 900 万ダウンロードを超える情報キュレーションアプリです。Web 上から、現在話題になっている情報を取得・配信する「カテゴリニュース」や、ユーザーの興味関心を分析し、最適な情報を個別に編集・配信する「マイニュース」、100 以上のメディアがパートナーとして参加する「チャンネル」といった機能を備えています。「チャンネル」では、興味や関心のあるものをフォローすることで、様々なコンテンツを楽しむことができます。